ぐんま商工連

Gunma Prefectural Federation of Societies of Commerce and Industry

平成29年1月
第486号

U R L ◆http://www.gcis.or.jp
e-mail ◆kenren@gcis.or.jp
発 行 所 ◆群馬県商工会連合会
前橋市関根町三丁目8番地の1
Tel.027-231-9779(代)
発 行 者 ◆髙 橋 基 治

邑楽町飛来の白鳥の羽ばたき
（邑楽町）

明けましておめでとうございます。
今年が会員の皆様、群馬県にとって、輝かしい、飛躍の年となるよう御祈念いたします。

＜邑楽町の白鳥＞
群馬県内において最も多くの白鳥が飛来し、越冬する場所が邑楽町の「ガバ沼（通称）」です。
邑楽町と館林市にまたがる多々良沼に、シベリアから白鳥が初めて飛来したのは昭和53年12月でした。その後、年々飛来数が増えてきましたが、平成4年のシーズン途中から、現在の「ガバ沼」に移動。それ以後は、毎年ガバ沼に飛来するようになりました。
飛来するのは主にコハクチョウですが、オオハクチョウも来ることがあります。例年、11月初めにやって来て、翌年3月中旬から下旬に帰っていきます。もっとも多くなるのは、1月下旬から2月上旬で、多い時には100羽を超える白鳥が飛来します。
冬の訪れを告げに来る白鳥の優雅な姿を是非ご覧になってください。
（写真提供：邑楽町役場）

今号の特集は、商工会の上手な活用方法（p5,6）です。

CONTENTS

■邑楽町飛来の白鳥の羽ばたき …… 1
■新年のご挨拶 …… 2
■第５回商工会青年部グルメグランプリ
高崎市群馬商工会青年部が初の栄冠!! …… 4
■**特集　商工会の上手な活用方法** …… **5**
■地域産業資源活用事業計画認定企業紹介 …… 7
■小規模事業者持続化補助金活用事例 …… 7
■菅田先生の経営コラム …… 8

新年御挨拶

群馬県商工会連合会会長
髙橋　基治

新年明けましておめでとうございます。平成２９年の新春を迎え、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年の我が国経済は、IT産業を中心とした輸出の持ち直しや国の経済対策補正予算による公共投資の増加、雇用・所得情勢の底堅い動きを背景に踊り場を脱しつつあり、東京五輪にむけて緩やかな成長が続くと見られております。一方で個人消費の冷え込みや諸外国での政情変化、訪日外国人観光消費の伸び悩み等、国内外の不透明な変化への対応も迫られ、中小・小規模企業にとって難しい状況が続くことが予想されます。

このような環境下、県内においては昨年「群馬県小規模企業振興条例」が制定され、地域の中小企業・小規模企業振興の為、われわれ商工会にはより一層の経営支援強化が求められております。

群馬県商工会連合会では一昨年に設置した広域支援センターの機能を強化し、更なる伴走型支援体制を整え、中小・小規模企業支援に取り組んでおります。

各商工会においても地域の特性に合わせた「経営発達支援計画」の策定・推進を図るとともに小規模事業者持続化補助金を始めとした国の施策活用による事業者支援に取り組んでおります。

また、商工会改革「ぐんま商工会２０２０」では『すべては会員のために』を活動理念として、掲げた数値目標に対し、全商工会の役職員が一体となって取り組んで参ります。

商工会は、今年も『行きます　聞きます　提案します』のスローガンのもと、巡回訪問を中心に皆様の現状をお聞きして、課題を見極め、積極的に事業発展の提案を行いますので引き続きご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

本年が、皆様にとりまして良い年になりますよう心より祈念申し上げます。

平成２９年　元旦

新年知事あいさつ

群馬県知事
大澤正明

新年明けましておめでとうございます。

商工会の皆さまには、すがすがしい新年をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。

昨年は、ＮＨＫ大河ドラマ「真田丸」が一昨年の「花燃ゆ」に引き続き放送され、本県の魅力を県内外に発信することができました。

また豊かな森林や自然に恵まれた群馬県にとって、8月11日が国民の祝日「山の日」としてスタートした記念すべき年でもありました。

さて、県内経済は緩やかな回復基調にあるものの、先行きが不透明になったＴＰＰや新興国経済の減速など、今後の動向に注視が必要であります。また、少子高齢化により将来を担う若手人材の確保が困難になるなど、厳しい経営環境におかれている中小企業も少なくありません。

今年は、県政の新たな羅針盤である「第１５次総合計画」がスタートして２年目を迎えます。人口減少が喫緊の課題として叫ばれる中「人・モノ・情報を呼び込む」という新たな発想で、群馬の未来を創生していかなければなりません。

そのために、総合計画の基本目標に基づき、人口減少対策のための移住・定住促進や、若者や女性、障害のある人など誰もが活躍できる雇用の場の創出、県産農畜産物の輸出促進などを積極的に進めます。

また広域幹線道路などの道路交通網やコンベンション施設の整備などにより、企業誘致や観光誘客をさらに推進し、県内経済の活性化に努めます。

本県経済の発展には、地域の中小・小規模企業の活力が不可欠です。商工会におかれましては、事業者に寄り添った伴走型支援により、その活力を最大限に発揮するため、昨年新たな改革構想を策定し、高い目標を掲げて事業者の支援に御尽力いただいております。県としましても、群馬県小規模企業振興条例や群馬県産業振興基本計画の理念に基づき、きめ細かい施策で中小・小規模企業の支援に努めてまいりますので、引き続き、御理解と御協力をお願い申し上げます。

結びに、この一年が皆さまにとって健康で幸多い年になりますよう心から祈念申し上げ、新年のあいさつといたします。

平成２９年1月1日

新年の御挨拶

群馬県議会議長
星野　寛

明けましておめでとうございます。

平成29年の新春を迎えるにあたり、商工会の皆様に、県議会を代表して、謹んで年頭の御挨拶を申し上げます。

昨年は、リオデジャネイロオリンピック・パラリンピックで、本県代表選手を含む日本選手団が大活躍され、日本中が大きな感動に包まれました。

また、ＮＨＫ大河ドラマ「真田丸」が放映になり、舞台となった県内各地には大勢の皆様が来県され、本県の魅力を全国にお伝えする絶好の機会になるなど、明るい話題の多い年でありました。

こうした中、県議会では「県民に開かれた議会」、「県民の意思が反映される議会」を基本理念とする議会基本条例に基づき、積極的な活動を行いました。

選挙権年齢が18歳以上となったことを踏まえ、県内高校生と議長・副議長との意見交換会や「高校生×(かける)県議会」など、高校生を対象とした啓発事業を新たに実施したほか、大学生に政治への関心を持ってもらうため、「ぐんまシチズンシップアカデミー」に引き続き取り組みました。

さらに、全国都道府県議会議長会副会長として、地方が抱える多くの課題について、国に申し入れや提言を行ったところであります。

新たな年を迎え、地方創生に向けた取り組みがさらに加速され、地方議会の役割がますます重要になる中、県民の皆様の多様な意思が反映されるよう、様々な機会を通じて政策の立案・提言を行い、県民の信頼に応えられる議会運営に取り組んで参ります。喫緊の課題である人口減少対策とともに、近年全国各地で頻発する地震や台風による大規模災害に対する防災・減災対策等にも全力で取り組み、県民の皆様の安全・安心な暮らしを守るとともに、活力ある群馬県の実現に努めて参りますので、皆様方のお力添えをいただきますようお願い申し上げます。

結びに、商工会の皆様方の今後ますますの御健勝と御活躍を心から祈念申し上げまして、挨拶といたします。

年頭にあたって

全国商工会連合会会長
石澤　義文

新年明けましておめでとうございます。平成２９年の新春を迎えるにあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

今年は年初にアメリカで新政権が発足し、世界情勢に大きな変化が予想される年であります。ＴＰＰ協定への対応を含めた今後の政策は、農林水産業が基幹産業である商工会地域の経済にも大きな影響を与えることが想定されますので、これからの動きについて注意して見守ってまいります。

さて、我が国経済は、このところ弱さもみられるものの、緩やかな回復基調が続いているといわれております。しかしながら、商工会地域においては、個人消費の冷え込みによる売り上げ減少や最低賃金の大幅な引き上げ、労働力不足や原材料費の高騰などの経営課題が山積しており、中小企業・小規模事業者にとっては極めて厳しい経営環境が続いております。

そのような中、国内においては東京オリンピックまで３年となり、建設投資や訪日観光需要が一層活発になることで、日本全体の経済成長を力強く後押しすることが期待されます。今後こうした成長が地方経済に波及するよう我々も努力してまいります。

昨年１１月に開催した第５６回商工会全国大会では、地方経済の真の活力再生を目指し、小規模事業者への支援の大幅な拡充や、中小企業・小規模事業者が主役の地方創生の実現を強く要望する決議を行いました。

今年はこれまで以上に伴走型支援を徹底いたします。全会員の経営の持続的発展を図るため、商工会とともに会員自らが経営計画を策定し、それを実行・検証することで外部環境の変化に即応し、継続的な経営改善を実践していくことに力点を置いてまいります。そのためにも商工会職員の人材育成は急務であり、「経営支援マネージャー制度」の推進、新人職員集合研修の実施に加え、スーパーバイザー制度の活用により支援能力の底上げに取り組んでまいります。

さらに、地域振興や有事の際の地域住民への支援においても、商工会が中心的な役割を果たすことができるよう、組織が一丸となってこれまで以上に「信頼され、役立つ商工会」を目指してまいります。

今年は商工会にとって実り多き年とするため、全国８２万会員の皆様とともに一致団結して地域社会経済の発展に貢献してまいりたいと存じますので、引き続き、皆様のご支援をお願い申し上げます。

終わりに、全国の商工会員の皆様並びに関係各位にとりまして、今年が明るい1年となりますよう心よりご祈念申し上げます。

平成２９年　元旦

第5回 商工会青年部グルメグランプリ 高崎市群馬商工会青年部が初の栄冠!!

挨拶する星野会長

群馬県商工会青年部連合会（星野飛雄馬会長）は、12月4日（日）高崎市もてなし広場で第5回商工会青年部グルメグランプリを開催しました。県下41の商工会青年部と大泉高校、各地域のお勧めメニューをもつ3事業所が参加し、全45者の出場となりました。

星野会長は開会式で「県内各地域の食材を有効に活用し、特色のある新しいグルメの開発促進を図りたい」と意気込みを語りました。

好天に恵まれ、会場には大勢の人が来場して大変な賑わいとなり、抽選コーナーには長蛇の列ができました。本年度新設された審査員制度による投票と来場者による投票の結果、本年度は高崎市群馬商工会青年部の「てっぺい焼き」がグランプリに輝きました。

また、本年度新設した、ベストネーミング賞には下仁田町商工会青年部の「とのさま　ねぎポー」、ベストブース賞には富士見商工会青年部の「FUJIMINO-TONKUSHI」が輝きました。

グランプリ	高崎市群馬商工会青年部	「てっぺい焼き」
第2位	群馬伊勢崎商工会青年部	「K.S.K」
第3位	富士見商工会青年部	「FUJIMINO-TONKUSHI」
ベストネーミング賞	下仁田町商工会青年部	「とのさま　ねぎポー」
ベストブース賞	富士見商工会青年部	「FUJIMINO-TONKUSHI」
特別賞（県青連会長賞）	千代田町商工会青年部	「赤城牛モツ鍋うどん」

グランプリを獲得した高崎市群馬商工会青年部の皆さん

高崎市群馬商工会青年部
「てっぺい焼き」

群馬伊勢崎商工会青年部
「K.S.K」

富士見商工会青年部
「FUJIMINO-TONKUSHI」

ベストネーミング賞
下仁田町商工会青年部
「とのさま　ねぎポー」

ベストブース賞
富士見商工会青年部
「FUJIMINO-TONKUSHI」

特別賞（県青連会長賞）
千代田町商工会青年部
「赤城牛モツ鍋うどん」

商工会の上手な活用方法

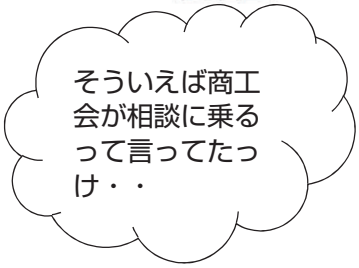
～せっかく加入している商工会だからこんな風にご利用頂きたい～

「せっかく商工会に入っているのに商工会の活用方法がよくわからない」、「皆どう使っているのだろう?」と思った事はありませんか。
商工会職員も「もっと会員さんのお役に立ちたい」と思っています。
商工会の上手な活用方法の例をご紹介します。

1. 融資制度

融資をご検討される際、まずは商工会に融資の相談をしてみませんか?政府系金融機関のマル経（無担保・無保証）や国・県・市町村の安い金利が利用できるかもしれません。

また、信用保証協会の保証料や利息の一部が戻ってくる制度もあります。（市町村によって異なります）

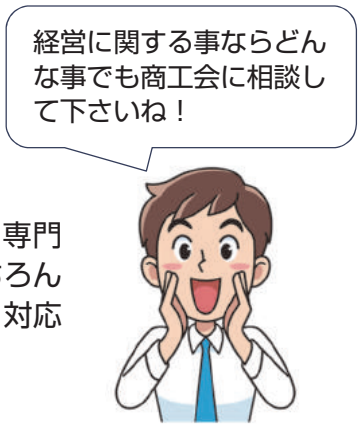


2. 補助金制度

融資の相談の際に、資金の使い道とタイミングが合えば、国の補助金（返済の必要はありません）を利用できるかもしれません。補助金には申請書の作成が必要ですが、商工会の経営指導員が一緒になって作成のお手伝いをさせて頂きます。

なお、補助金制度は商工会から会員さんにご案内いたします。

【平成２７年度群馬県の小規模事業者持続化補助金の実績】
５０万円の補助金×約８００会員＝約４億円



商工会の
若手経営指導員

3. 経営相談

どんな相談でもまずは経営指導員が相談に応じさせて頂きます。更に専門的な相談が必要な場合は、各分野の専門家に無料で相談できます。もちろん秘密厳守です。それぞれの課題に対応した専門家は商工会連合会が探し、対応させて頂きますので、お任せ下さい。

【平成２７年度群馬県の専門家派遣実績】７３７回

専門的な相談と対応する専門家の例

専門的な相談（例）	対応する専門家（例）
売上の増加策を検討したい	経営コンサルタント
決算書の見方を教えてほしい	中小企業診断士
商品案内や会社案内を作成したい	デザイナー
売掛金が回収できない、法律相談	弁護士
従業員の教育をしたい	マナー講師
ホームページやITなどの相談	ＩＴ専門家

※上記の他にも多くの専門的相談を受付けています。

4. 販路開拓

「自慢の商品や新商品をもっとPRしたい」こんな時は全国商工会連合会が設置しているアンテナショップ「むらからまちから館」への出展、出品無料のオンラインショップ「ニッポンセレクト.com」への掲示などをお薦めします。県内でも物産展や商談会も開催していますので、是非ご利用下さい。

商工会の
ベテラン経営指導員

5. 講習会・セミナーへの参加

商工会ではその時々の問題に対応した内容の講習会、セミナーなどを無料または安い参加費で開催しています。セミナーに参加して「経営のヒントになった」という会員さんもたくさんいらっしゃいます。今まで商工会のセミナーに参加した事のない方、一度参加してみたら思わぬ情報が手に入ったなんて事もあるかもしれません。セミナーのご案内は商工会から郵送などでお送りしますので気に留めてみて下さい。

6. 経理、税金相談

経理は毎日の事、あんな時、こんな時どうしよう？まずは商工会にご相談下さい。

個人事業の方の経理、決算、確定申告、所得税、消費税など相談に乗らせて頂きます。また、パソコンを使った経理システム「記帳機械化」（ネットde記帳）で商工会があなたの経理を一手にお引き受けし、安い利用料で、決算から確定申告、経営上のポイントがわかる経営診断まで一連の手続きが簡単にできます。

悩み解決！

7. お得な共済制度

こんな悩みがある方に・・・

①経営者の退職金ってないの？年金も不安だし・・・

⇒「小規模企業共済」は中小企業基盤整備機構（国の機関）が運営する経営者の退職金制度です。10年・15年分割で受け取る事もできます。掛け金は全額所得控除になり、税制面でも大変お得です。

②従業員にも退職金を支払いたい・・・

⇒「中小企業退職金共済」は中小企業基盤整備機構（国の機関）が運営する従業員のための退職金制度ですので安心してご加入頂けます。

③経営者の「けが・病気・がん・生命」いざという時に備えたい

⇒商工会員福祉共済制度は、商工会員の皆様だけが加入できるお得な共済制度です。割安で補償（保障）も充実していますので他の保険と比較してみては如何でしょう。

商工会を上手に活用頂くには

商工会には、国・県・市町村から最新の情報が入ります。どんな小さな事でもお気軽にご連絡頂ければ職員がお伺いします。そして、現在の事業状況や将来の計画などをざっくばらんにお教え下さい。商工会への相談は秘密厳守です。会員さんとの会話の中から、課題に応じた役立つ制度を紹介させて頂きます。職員全員で会員さんのお役に立てるように取り組みます。ご連絡をお待ちしています。

※商工会では会員さんの加入増強を行っています。お近くにお店や工場ができた場合は、是非、商工会にお教え下さい。職員が加入の為の説明にお伺いします。

群馬県商工会連合会

～地域産業資源活用事業計画認定企業紹介～

みなかみ町商工会
認定日：平成28年2月3日

事業のテーマ

● 群馬県産旬の果物で作るフローズンスイーツの開発・販売 ●

●企業の概要
【事　業　所】株式会社TOPグループ
【代　表　者】石川 満好
【所　在　地】利根郡みなかみ町大穴815-3
【電　　話】0278－25－3887
【業　　種】菓子製造業、アウトドアツアー会社、キャンプ場、造園業、ソフトウエア開発業、飲食店経営（Cafe）
【地域資源名】群馬の小麦、苺やよいひめ、りんご、ブルーベリー

【直営店GARBA cafe】

●地域産業資源の活用事業概要

当社はみなかみ町においてアウトドアサービス（ラフティング・キャニオニング・キャンプ）と菓子製造販売（バウムクーヘン・和菓子・チョコレート）の二つの事業を展開している。

顧客の90％以上が観光客で占められており、各地の有名な観光地を訪れた経験がある方々が多く、地域特産品や加工品に対して「目の肥えた」観光客からは、定番商品だけでは満足できずに新商品の要望が増加してきている。

そこで、群馬県の地域産業資源である群馬の小麦・ブルーベリー・りんご・苺やよいひめの規格外品も含めた各種果物や、クリ・サツマイモなど群馬県産野菜を使用したジェラートを練り込んだオリジナル生地を焼成し、その生地で包んだジェラートを開発・販売する。

オリジナル生地は、食感を感じられるよう厚みを持たせ、ジェラートを徐々に融かしながら食べられるように設計してあり、ジェラートが融けることで生地が小麦の特徴である、もちもち感を表現してくれる。生地とジェラートの2層でオール群馬を表現している。

【試作品/もちもち生地で包んだジェラート】

商品は「新鮮な地元フルーツ・野菜」を使用した高品質・高付加価値商品とし、競合製品とは一線を画し、商品の価値を理解する地産地消志向の強い層をターゲットとして開発する。原料と製法にこだわり、みなかみ町のブランドイメージと商品価値を最大限発揮出来るようにする。今後、商品ラインの幅を拡大し、アイテムも内容量・容器の検討で深さを掘り下げることにより、より多くの消費者が喫食出来る商品を提供する。

小規模事業者持続化補助金活用事例【足高テーブルの導入で売上アップを実現！】

今井屋旅館（群馬県多野郡神流町）

【会社概要】
創業350年を超える老舗旅館。築100年の木造3階建ての建物は宿場の時代を彷彿させる。四季折々の山菜や清流「神流川」の川魚などを素材にした料理自慢の宿である。

【業種・従業員数・代表者】
業種：旅館業　従業員数：1名　代表者：今井　隆

【事業内容】
▶補助金を活用して、高齢者等に優しい店づくりのために足高テーブル5台と椅子30脚を購入した。
▶法事や宴会の受注増を目指し、町内自主放送番組への広告宣伝を行なった。

【事業効果】
▶顧客の高齢化が進む中で、よりゆったりと宴会や法事を行うことが可能となったことで、宴会時間が15％～20％延長された。また、テーブル化により顧客間の距離が短くなったことで、飲料の売上が15％増加した。
▶椅子席の導入によって、より幅広い層の宴席を受注することができるようになった。特に　女性のみの団体利用が増加した。
▶従来の座敷形式と比較して、従業員やパートの配膳作業が格段に改善された。

【事業者の感想】
▶具体的な将来の売上目標を設定する良い機会が得られたことと、地域における自社の存在意義を改めて考えることができた。
▶資金的な問題から取り組めなかった計画を実行することができ、また明確な成果を得られたことで、経営に対する自信が持てた。

キーポイント 35

経営column

【自己紹介】
氏　名　菅田（すげた）　洋之（ひろゆき）
資　格　中小企業診断士
専門分野　マーケティング　加工食品の新商品開発支援

躍進する企業には新商品開発がある

今回の「躍進する企業には新商品開発がある」では、「中小企業等経営強化法」に基づく、中小企業・小規模事業者・中堅企業等が策定する「経営力向上計画」のメリットについて説明させていただきます。

1. 固定資産税の軽減

経営力向上計画が認定された事業者は、法律の施行日から平成31年3月31日までに生産性を高めるための設備（機械及び装置）を取得した場合、その翌年度から3年度分の固定資産税に限り、当該機械及び装置にかかる固定資産税を1／2に軽減します。

その要件は以下のとおりです。

①販売開始から10年以内のもの（販売開始日が、取得日の10年前の日の属する年度（1月1日～12月31日）開始の日以降であること）

②旧モデル比で生産性（単位時間当たりの生産量、精度、エネルギー効率等）が年平均1％以上向上するもの

③160万円以上の機械及び装置であること

なお、生産性向上設備投資促進税制のA類型とは異なり、最新モデル要件はありません。そのため、導入しようとしているモデルの1世代前モデルから「生産性年平均」が1％以上向上している場合は、すべて固定資産税の軽減措置の対象となります。

2. 商工中金による低利融資

経営力向上計画を策定した場合、商工中金の独自の融資制度により、低利融資を受けることができます。

3. 中小企業信用保険法の特例

中小企業者は、経営力向上計画の実行（※）にあたり、民間金融機関から融資を受ける際、信用保証協会による信用保証のうち、普通保険等の別枠の追加保証や保証枠の拡大が受けられます。（※）新商品・新サービスなど「自社にとって新しい取組」（新事業活動）に限ります。

	通常枠	別枠
普通保険	2億円(組合4億円)	2億円(組合4億円)
無担保保険	8,000万円	8,000万円
特別小口保険	1,250万円	1,250万円
新事業開拓保険	2億円⇒3億円（保証枠の拡大）	

4. 中小企業投資育成株式会社法の特例

経営力向上計画の認定を受けた場合、通常の投資対象（資本金3億円以下の株式会社）に加えて、資本金額が3億円を超える株式会社（中小企業者）も中小企業投資育成株式会社からの投資を受けることが可能になります。

5. 日本政策金融公庫によるスタンドバイ・クレジット

経営力向上計画の認定を受けた中小企業者(国内親会社)の海外支店又は海外現地法人が、日本公庫の提携する海外金融機関から現地通貨建ての融資を受ける場合に、信用状を発行して、債務の保証を実施できます

○補償限度額：1法人あたり最大4億5000万円

○融資期間　：1～5年

6. 日本政策金融公庫による低利子融資

経営力向上計画の認定を受けた事業者が行う設備投資の借り入れについて、低利融資を受けることができます。

○設備資金について0.9％引き下げ

※基準利率：中小企業事業1.21％　国民事業1.71％（平成28年10月現在）

7. 中小企業基盤整備機構による債務保証

中堅クラスの企業等、信用保険法の特例が措置されていない中小企業者以外の者が、経営力向上計画を実施するために必要な資金について、保証額最大25億円（保証割合50％、保証料率　有担保0.3％、無担保0.4％）の債務の保証を受けられます。

8. 食品流通構造改善促進機構による債務保証

食品製造業者等は、経営力向上計画の実行にあたり、民間金融機関から融資を受ける際に信用保証を使えない場合や巨額の資金調達が必要となる場合に、食品流通構造改善促進機構による債務の保証を受けられます。

9. 補助金での加点

平成28年度補正革新的ものづくり・商業・サービス開発支援補助金にて加点されます。

次回の「躍進する企業には新商品開発がある」では、
経営力向上計画のつづきについて説明させていただきます。

コラムに記載の内容、およびそれ以外中小企業経営に関してのご相談、ご質問がございましたら、お気軽にお問合わせ下さい。

お問合わせ先：群馬県商工会連合会経営支援課
TEL：027-231-9779